

英語で異文化コミュニケーション

～しゃべれる英語を身に付けよう～

〈スペイン出身〉
ナチョ・プラスコさん

〈アメリカ出身〉
ローラ・ブレステッドさん

I am ...

あなたは外国の人に英語で自己紹介ができますか？
日本語では言えても英語となると難しいですね。
今月は「しゃべれる英語」をテーマに、
市内各地で行われている取り組みなどをご紹介します。

〈アメリカ出身〉
ジュリア・メイスさん

〈イギリス出身〉
ギャレス・コフンさん



ま〜がれっと通信¹²

三豊市を マーガレットでいっぱいしよう

マーガレットは見ごろを過ぎても散ったり落ちたりすることがないため「落ちない花」として受験の縁起物で知られています。JA香川県三豊花き部会では、5年前から地元の受験生にマーガレットの花束を贈り、受験を応援する気持ちを伝えています。今年も7つの中学校で贈呈式が行われました。

また、3月14日(月)には、市役所本庁舎・各支所でマーガレットの苗を無料配布します。詳細は、防災行政無線でお知らせします。

縁起の良いマーガレットで、ハッピーの輪を広げましょう。



三豊市の人口 ※平成28年2月1日現在 ()内は前月比
世帯数 22,777 世帯(-15) 総人口 65,334 人(-77) 男 31,208 人(-24) 女 34,126 人(-53)

※香川県人口移動調査による
※平成27年国勢調査の数値を反映

- 3 特集「英語で異文化コミュニケーション」
- 10 eM's Information みとよ暮らしのおしらせ①
日曜開庁 / 軽自動車税の課税 / マイナンバー制度 / 健康課からのお知らせ / 狂犬病予防注射 / 障害者差別解消法
- 16 みとよHOT ほっとNEWS(ホットニュース)
- 18 eM's Information みとよ暮らしのおしらせ②
地球温暖化防止 / エコオフィス計画実施状況 / 金属ごみ・有害ごみの収集 / 国民年金 / スポーツ少年団団員募集 / 春のイベント / 七福求めてぐら〜りみとよ
- 23 eM's 深読みひろば
みとよ safe & peace / 男女共同参画 / じんけん探訪 / 少年育成センター / まちづくり推進隊
- 26 3月のお知らせ
募集 / 相談 / 講座・教室 / イベント / マリンウェブ情報 / 国際交流協会
- 29 保健・相談
- 30 ここ笑み通信 ~子育てするなら三豊が一番！~
不妊治療費助成事業/ウィズの会 / eM's smile ふおとぎやらい / 乳幼児健診 など
- 32 みとよ写真帳 / 編集後記

表紙 今月の市民力



「三豊の皆さんに英語や世界の文化をもっと好きになってほしいです。市内で見かけたときは、気軽に声をかけて下さいね」と流ちょうな日本語で話すローラさんです。みなさんよろしく願います。

昨年9月から、国際交流員として市内の幼稚園、保育所を訪問し、子どもたちに英語の楽しさを伝えているローラ・ブレステッドさん、25歳(米・ニューハンプシャー州出身)。

「子どもたちの言葉を吸収する能力には、いつも驚かされます。『L』と『R』の発音の違いを大人に伝えるとき、舌の使い方を説明する必要があるが、子どもたちは、耳で聞いて完璧に発音することができると言います」とローラさん。

英語訪問のほかにも、市内の観光ガイドブックや案内看板の翻訳、語学教室の講師など、国際交流の仕事をごこなします。趣味はジョギングで、先月開かれた丸亀国際ハーフマラソンにも出場し、見事完走しました。





▲貯まったチップを模造紙幣に交換

市では、小学5年生から始まる外国語活動に備えるため、小学4年生を対象とした「使える英会話」講座を開催しています。国の補助事業を活用したこの講座は、平成26年度に三野町と仁尾町をモデル地区に指定して実施。好評だったことを受け、昨年9月から今年1月まで、市内全域に拡大して開催しました。開催数は全11回で、1回あたり45分。より多くコミュニケーションの機会が持てるよう、

休日の教育環境も充実

気軽に英語に親しもう

「使える英会話」講座

各クラスの人数は10人程度の少人数とし、講師二人体制で指導にあたります。

講座の開催日を学校が休みの土曜日に設定し、休日の教育環境の充実も図っています。また、海外での生活経験や通訳の経験がある地域の人などが講師を務めることで、地域が誇る人材を効果的に活用しています。

やる気を引き出す工夫も

講座では、英語の基本的なフレーズを学びながら、簡単な自己紹介ができるよう指導します。

高瀬クラスでは、講座の締めくくりとして、初回からの発表回数に応じて与えられたチップを模造紙幣に交換し、各家庭から持ち寄った雑貨や文房具などの競りに英語で挑戦しました。このように、子どもたち



▲「I pay 20 dollars(私は20ドル払います)」

のやる気を引き出す工夫は各クラスで見られ、参加者は楽しみながら英語を学びました。

英語が話せたら？

講座参加者に聞きました

留学して上手に会話ができるようになって、たくさんの人に英語を教えたい！

アメリカで本場のアメリカ人と話してみたいな

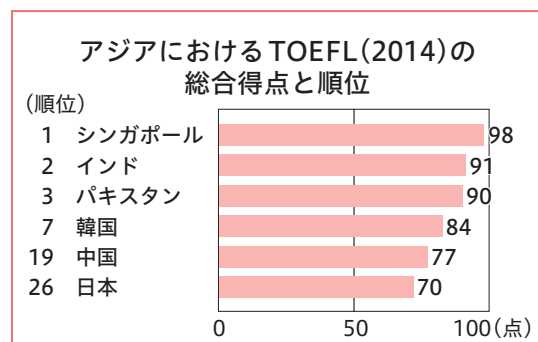


英語を使って人の役に立つ仕事がしたいです

保護者の声

・もともと勉強が好きではないようで、5年生からの英語授業になじめるかどうか心配していましたが、本人に感想を聞いてみると、この講座が楽しいと言っていました。このままスムーズに英語授業に入っていけたら良いと思います。

・この講座に参加して、みんなと一緒に楽しそうに英語を話す姿を見て安心しました。



TOEFL(トーフル)は、主に英語圏の高等学術機関で英語コミュニケーション能力を測る指標として、入学選抜に用いられています。左のグラフは、アジア圏における2014年TOEFLの総合点での順位です。

日本はアジアで26番目

ですが、いざ英語でのコミュニケーションとなると、他国に後れを取っているのが現状です。

外国語活動の必修化

平成23年度から、全国の小学校では新学習指導要領が全面的に実施され、小学5・6年生は年間35単位時間の「外国語活動」が必修化されています。

外国語活動の目的は、日



Get familiar with English
(英語に親しもう！)

コミュニケーション能力の素地を養うことです。本市の小学5・6年生も週1回(45分)の外国語活動に取り組んでいます。

本場の英語に触れよう

英語指導を行うのは、担任の教師に加え、県から派遣されたJTE(日本人英語指導者)と、市と委託契約または直接雇用したALT(外国語指導助手)です。本市では、本場の英語により多く触れられるよう、ALTと関わりをもつ時間を確保しています。

三豊市初

MITOYO GLOBAL ENGLISH SPEECH CONTEST

1月31日、三豊ライオンズクラブ主催の英語でのスピーチコンテストが市内で初めて開催されました。

コンテストは保育所・幼稚園、小学校低学年、小学校高学年、中学校の4部構成で、25組46人が出場。将来の夢、環境問題、自分たちの住んでいる町のPRなどを英語でスピーチしました。

コンテスト出場者全員にチャレンジ賞が贈られたほか、「自信」「自然な表現」「感情」「発音」「ジェスチャー」などを審査員が評価し、優秀者には表彰状と記念品が贈られました。

審査員の一人、松岡千鶴子さんは、「一人ひとりの自分の思いを上手にまとめられ、素晴らしい発表でした。今日の発表で終わらずに、それを今後に生かし、努力を続けてください」と講評しました。



How are you?

I'm fine!



「国際交流」

もっと世界を感じたい

中学生の英語力 上がってきています

中学校では、文部科学省
検定教科書を主な教材とし
て指導し、週4回（1回50
分）授業を実施しています。
また、各中学校に一人ずつ
ALTを配置することで、
英語でのコミュニケーションの
機会を多くとっています。



▲ジュリア・メイス先生

て聞いてみました。
以前より英語好きに

「三豊市で授業を始めて
7年になりますが、以前に
比べ、明らかに英語が好き
な子どもが多くなったよう



▲日常会話もバッチリ！

Practice makes perfect.
You can do it!
(練習すればするほど上手くなる。やればできる！)

に感じます。1年生の頃は
英語に苦手意識を持つ生徒
の割合が多いのですが、英
語が嫌いというわけではあ
りません。授業を受けなが
ら徐々に慣れていき、3年
生になった頃には自信を持
って話すことができるよう
になっていきます。廊下で
れ違うとき、英語で日常的
な質問をすると、勉強中の
文法を使っていると、少し
た答えが返ってきます。そ
んなとき、英語力が上がっ
てきていると感じますね」

世界に目を向けよう
三豊市は県内でも有数の
国際交流が活発なまちです。
その中核を担う市国際交流
協会では、次のような取り
組みを行っています。

「英語学習訪問」

幼稚園、保育所のみんな
英語で遊ぼう



幼児期は英語独特の発音
やリズムを習得するのに最
適な時期だといわれています。
そこで、昨年9月から、
国際交流員のローラ・プレ
イステッドさんが講師とな
り、毎月1回、幼稚園や保
育所を訪問する英語学習訪

Book Reading

英語のおはなし会

毎月第2日曜日、
詫間町図書館の
2階では、ボラ
ンティアによ
る英語のおは
なし会が開か
れています。
おはなし会を
主催するのは、詫
間町の後藤緑さんと
大谷彩子さん。英語の
手遊び歌や絵本の読み聞かせを通し
て、子どもたちに英語の楽しさを知
ってもらいたいと、3年前に始めました。
おはなし会で読み手を務めるのは、主に地域の人
たち。外国の人が来てくれることもあります。
「一般的に良い英語絵本というのは、数が少なく
手に入りにくいのですが、三豊市では香川高専詫間
キャンパスで借りることができるので、とても助か
っています」と後藤さん。あまり知られていません
が、香川高専の英語絵本の蔵
書数は約4000冊で県内随
一。学生が多読するために使
っているもので、一般の人も
借りることができます。
「学校を飛び出したところ
にたくさん知らない言葉が
あふれています。ぜひ一度来
てもらいたいですね」と大谷
さん。読み聞かせボランティア
アは、大人はもちろん、中学生、
高校生など、幅広く募集して
います。



問を行っています。
子どもたちは、音楽を聴
きながらローラさんの「ハ
ンド」「ヘッド」「シェイ
ク」などのかけ声にあわせ
て、踊ったり歌ったりしま
す。子どもたちが本場の英
語に慣れ親しむ姿は、とて
も楽しそうです。

「中学生の海外派遣」

世界へ飛び出そう

市内の中学生を対象に、
毎年、海外派遣研修事業を
実施しています。研修では
姉妹都市の一般家庭でホー
ムステイを体験します。参
加者の多くが、大学の国際
関係の学部への進学や、通
訳の道を志すなど、この研
修が世界に目を向けるきっ
かけとなっています。

今しかできない 貴重な経験

昨年、姉妹都市のワウパ
カ市への研修に参加した詫
間中学校の尾崎遼太郎さん
が、そのときの感想を話し
てくれました。

「僕は、ホームステイを
通してたくさんを経
験しました。お世話になっ
た家族は、楽器の演奏が得
意な音楽一家、家にはいつ
も音楽があふれていました。
心に残っている思い出を
一つ挙げるとすれば、現地
で仲良くなった友達がたく
さん集まって、楽しかった
仁尾の竜まつりをまねて水
の掛け合いをしたり、ウォ
ーターライダーを作った

▼最高の友達もできたよ



▲ホストファミリーと（左から2番目が尾崎さん）

文部科学省は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される平成32年度をめどに
外国語活動を小学3・4年生に引き下げるとともに、小学5・6年生には英語を教科として導入する計画を打ち出し
グローバル化に対応した英語教育に向け、体制の整備を段階的に進めています。

すでに市内の子どもたちは、英語に触れ、親しみをもって言葉や文化を学んでいます。

英語を学ぶのは何も子どもたちだけではありません。大人も学んで積極的に話しかけてみませんか？

世界はすぐ近くに来ているよ
さあ、覚えただけの英語で
Let's communicate!

Hello! I'm happy!



対象 オーストラリア、台湾、アメリカ、韓国などの学生

時期 7月、8月、10月の3日～5日間程度

今年も、海外からのゲストを受け入れるホストファミリー（民泊受け入れ家庭）を募集しています。家族ぐるみで国際交流をしてみませんか。

毎年、海外の大人や子どもが三豊市を訪れ、市内の地域資源や伝統文化などの体験活動を通して「日本文化」を学んでいます。

この海外派遣研修を通して、言葉が通じなくても気持ちや伝える大切さを学びました。これからもっと英語や他の言葉を勉強して、いろんな人とコミュニケーションをとれるようになりたいです！

ホストファミリーになってみませんか？



▲仁尾竜まつりを体験

Have the time of your life.
(最高の思い出を！)

言語 (開催曜日)	内容
英語 (水～土)	やさしい英会話から一歩踏み込んだ話題にも対応できるレベルのクラスまで。海外旅行で役立つ英語も紹介。
スペイン語 (金)	ゼロからスペイン語を学びたい人から初級レベルのクラスまで。
フランス語 (月)	ゼロからフランス語を学びたい人から初級レベルのクラスまで。
韓国語 (月・水・金)	ゼロから韓国語を学びたい人から中級レベルのクラスまで。
中国語 (水・木・金)	ゼロから中国語を学びたい人から初級レベルのクラスまで。

会場 高瀬、山本、豊中、詫間

子どもだけじゃない大人もしゃべれる英語を「外国語講座」

市国際交流協会が主催する各種外国語講座は県内でも有数の開催数を誇ります。市民向けの語学教室で、英語、スペイン語、フランス語、韓国語、中国語の5つの言語を学ぶことができます。

今年10月から瀬戸内国際芸術祭秋会期が栗島で開催されます。注目度も高く、市内にも普段より多くの外国人が訪れると思われます。

この機会に、子どもだけでなく、大人も外国語を覚えて、訪問者に「おもてなし」をしてみませんか？



英会話講座受講者の声



▼申し込み・問い合わせ
市国際交流協会
☎ 56・5121
ホームページは
みとよ国際で検索。
または下記QRコードから



料理を通して異文化を学ぼう「世界の料理教室」

三豊にいなながら、さまざまな外国の文化を学び、体験できます。語学だけでなく、文化も一緒に学びましょう。